

児童発達支援評価表

記入日 2024年1月15日

施設名 心愛つう・心愛

記入者名 職員全体集計

		該当に○印を記入ください		
		チェック項目		改善目標、工夫している点など
		はい	いいえ	
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	
	2	職員の配置数は適切か	4	3 ・職員が少ない中でもよく配置できていると思うが、調理員や運転手が増えるとよりよくなるのではないかと。 ・日によって変動がある。利用人数に対して職員数が見合っていない時がある。 ・フルタイム勤務の職員が少ないため、その日によって職員数にバラツキがある。職員が少ない時は、一人ひとりの支援が薄くなってしまふ。また、昼食当番や送迎時の負担が昨年度より増えている。有給休暇を取りづらい。
	3	生活空間は、本人に分かりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ事業所の設備等はバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7	
	4	生活空間は清潔で心地よく過ごせる環境になっているか。また子供たちの活動に合わせた空間となっているか	7	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者の意向を把握し業務改善につなげているか	6	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	1
	9	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	・公共の研修会に参加できる。職場内での研修会も行う予定はあるが継続が難しい。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、児童発達支援計画を作成しているか	7	
	11	子供の適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	
	12	児童発達支援計画には児童発達支援ガイドラインの『児童発達支援の提供すべき支援』『発達支援(本人支援及び移行支援)』、『家族支援』、『地域支援』で示す支援内容から子供の支援に必要な項目が適切に選択され、そのうえで具体的な支援内容が設定されているか	7	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	1 ・週のミーティングの時間、参加職員の確保ができないと立案を皆で行えない時がある。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	
	16	子供の状況に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しているか	6	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	
	18	支援終了後には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点を共有しているか	6	・打合せはしていないが、その日の子供の様子や気づいたことを話し、共通理解や共有ができています。
	19	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	7		
21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6		
22	母子保健や子供・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6	1	
23	(医療的ケアが必要な子供や重症心身障害のある子供を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	6	・磐田市立総合病院の医師と連携できている。	
24	(医療的ケアが必要な子供や重症心身障害のある子供を支援している場合)子供の主治医や協力医療機関と連絡体制を整えているか	6	・磐田市立総合病院の医師と連携できている。	

関係機関や保護者との連携	25	移行支援として保育所や幼稚園、認定子供園、特別支援学校(幼稚部)等との間で支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7		・保育所等訪問支援で連携できている。
	26	移行支援として小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	2	・来年度以降、年長児が増えてくるので将来的には必要になってくると思う。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4		
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や障害のない子供たちと活動する機会があるか	1	4	・近くに保育園や幼稚園等がないため、子ども達との交流は難しい。
	29	(自立支援)協議会子供部会や地域の子供・子育て会議等へ積極的に参加しているか	5		
	30	日頃から子供の状況を保護者と伝えあい、子供の発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7		・面談だけでなく、送迎時など保護者に伝えるようにしている。
	31	保護者の対応力向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っているか	5		
保護者への説明責任等	32	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7		・保護者面談を行い説明している。
	33	児童発達支援ガイドラインの『児童発達支援の提供すべき支援』のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された『児童発達支援計画』を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	7		
	34	定期的に保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7		
	36	子供や保護者からの申し入れについて対応体制を整備するとともに子供や保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合迅速かつ適切に対応しているか	7		
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	7		・月1回の心愛だよりを発行し、日々の活動の様子(写真掲載)・連絡事項などを伝えている。 ・「LINE WORKS」の活用を昨年度から増やし、共通な連絡事項を保護者全員に発信できている。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	7		
	39	障害のある子供や保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	7		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか	4	1	・今年度地域の音楽グループの方に依頼し、イベントを開催して頂く予定。 ・利用者の兄弟姉妹や祖父母が土曜活動日(親子イベント)等に参加している。 ・コロナ禍だったため、事業所の行事に招待できていない。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	6		
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難・救出・その他必要な訓練が行っているか	6		・随時避難訓練等を行っている。
	43	事前に服薬や予防接種、てんかん発作等の子供の状況を確認しているか	7		
	44	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか	7		・医師からの話を保護者の方から聞き、対応している。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6		
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6		
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分説明し了解を得たうえで児童発達支援計画に記載しているか	5		